

夢をえがこう 自分をえがこう 嶮山あったか ハーモニー

嶮山小通信

12月号

横浜市立嶮山小学校

TEL:902-7161,7162

FAX: 904-4254

令和 2年11月30日

校長 山口 昭代

ホームページアドレス <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kenzan/>

離れていても 心は一つ
KENZAN
ソーシャルディスタンス

すこやかに育つ嶮山小の子どもたち

校長 山口 昭代

令和2年11月19日午後、嶮山小学校には、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底して、日本の各地からのお客様や教育委員会の先生方や本校関係者のみなさまが来校されました。

「すこやか月間」中のこの日、嶮山小学校にとっては、記念すべき「審査の日」でありました。

今年度嶮山小学校は、これまでの教育実践等を評価していただき、横浜市教育委員会と横浜市学校保健会より、「令和2年度 全国健康づくり推進学校表彰事業」への推薦をいただきました。第一次は書類審査、第二次が、今回の学校訪問審査でした。

折しも11月は、3年目となる「すこやか月間」。嶮山小学校の特色ある教育活動の一つとして、全クラス、全児童が、心と体を見つめ、一人一人が自分自身の「すこやか」を見つけ、作り出し、実践するという強調月間です。学校全体が、<歯・食・心・体・運動・生活習慣>等の、様々な健康課題と目当てと解決のための方策とで彩られていきます。

「健康=すこやか」は、よりよい自分をえがき、夢を叶えるための大事な大事な土台。人生を、未来を、しあわせに生きていくための主体的な学びそのもの。嶮山小学校では、子どもたちがこのような、希望いっぱいの健康観を育て成長する姿や日々を、全教職員で共有しています。それらをしっかりとあったかハーモニーで支えてくださる家庭、地域のみなさま方。本校のすべての営みが学校教育目標「夢をえがこう 自分をえがこう 嶮山あったかハーモニー」の実現に向かっているのです。

19日には、テレビ放送で「すこやか学校保健委員会」を行いました。ゲストティーチャーは、歯科校医の吉村先生、学校保健会歯科衛生士の穂積先生、青葉区福祉保健センター保健師の櫻井様、同じく管理栄養士の大谷様、保護者代表・PTA 副会長の堤様、学校代表として加賀谷養護教諭。進行は、健康安全部副部長の深谷専任。審査委員と教育委員会の先生方には4・5組で視聴していただきました。子どもたちも、真剣なまなざしでテレビを見入っています。その後は、昇降口にて、ソーシャルディスタンスを意識して、上手に下校する1・2年生の様子を参観していただきました。

6時間目は3年生以上の全学級で、すこやか一斉授業を公開し、担任と子ども、子どもたち同士の息の合った話合い、対話の姿を熱心にご覧いただきました。そして、放課後は図書室にて全体協議会を行い、嶮山小の先生たちの児童や学級への思い、教育に対する情熱の一端を感じていただけたことと思います。

「きれいな学校ですね。」とお褒めの言葉をいただいた校舎内外の環境整備や掲示物整備には、担任以外の教職員も一丸となって取り組んでまいりました。職員室業務アシスタントの本間さんと岡村さんのきめ細やかな消毒業務や「フレンドくんの会」より、ビビッドピンクのジャンパーで待機して下さった学援隊の皆様、図書室内環境整備に加えてグレードアップしたかむピカ君人形を製作して下さったブックハーモニーの皆様、季節に合わせて素敵な花壇を維持して下さっている花壇ボランティアの皆様、「PTA」より運営委員会の皆様、多くのご尽力やご配慮、本当にありがとうございます。みなさまのお陰で、嶮山小学校のよいところや可能性をしっかりと表現できました。これからも、すこやかに、丁寧に、日々の時間を教職員一同、力を合わせて過ごしてまいります。令和2年も最終月となりました。12月も、どうぞよろしくお願い申し上げます。